

2021/10/20@マルチステークホルダーフォーラム

生き方を通じて 環境問題について考える

TERA Energy株式会社
西照寺
竹本了悟

自己紹介

奈良県西照寺の住職。

生きる意味を「身近な人を護ること」に求め、防衛大学校を卒業後、海上自衛隊に入隊するが、道に迷い退官。

改めて、生きる意味を求め、龍谷大学大学院で救済論（救いとは何か、どうすれば救われるか）をテーマに研究。その際に浄土真宗本願寺派の僧侶となる。

浄土真宗本願寺派総合研究所の研究者として、宗教者の役割をテーマに実践的な研究に従事。

2010年に「自死の苦悩を抱える方の心の居場所づくり」をする京都自死・自殺相談センターを10人の仲間と設立、代表を務めている。



自死の苦悩を抱えたときの

特定非営利活動法人
京都自死・自殺相談センター

Sototo

心の居場所をつくらまな

テラエナジーでんき

～温かなつながりをつむぐ～

2018年、研究所を退職、電力事業で「温かなつながりをつむぐ」TERA Energy株式会社を4人の僧侶で起業、代表取締役役に就任。

縁起 = 因縁生起

(因と縁により生じ起こる)

つながりの存在

世界はつながっている

私たちの生活は

世界とつながっている

想像力

イメージ

幸せって何？

どんな在り方？

自灯明

法灯明

じとうみょう

ほうとうみょう

うばい合えば足らぬ

わけ合えばあまる

うばい合えば憎しみ

わけ合えば安らぎ

相田みつを

小欲知足

しょうよくちそく

シェアすることの幸せ



TERA Energy

わたしたちの想い～会社理念

温かなつながりをつむぐ

4人が共通して持っているのは、世界中の一人ひとりが大切にされ、それぞれが居心地よく生活できる（生きていける／死んでいける）世界にしたいという想いです。わたしたちにとって、電気小売事業というビジネスは、この想いを実現していくための一つのツールなのです。

温かなつながりをつむぐ

TERA Energyは**温かなつながりをつむぐ**会社です。

わたしたちの願う世界を実現するためのポイントは、人びとのつながりの質にあると考えています。つながりと言っても、さまざまなものがあります。嬉しいつながり、悲しいつながり、楽なつながり、嫌なつながり。つまるところ、人とは、つながりの質により、幸せにもなり不幸にもなるのです。わたしたちは、つながりによって出来あがっていると言っても過言ではありません。

だからこそ、**とことんつながりの質／つながりの温かさ**にこだわります。人と人とのつながりが温かになるということは、お互いのところを温め合う関係が出来あがるということでもあります。そうした関係は、わたしたちにとって居心地のよいものです。



業界No.1クラス
寄付率上限
2.5%

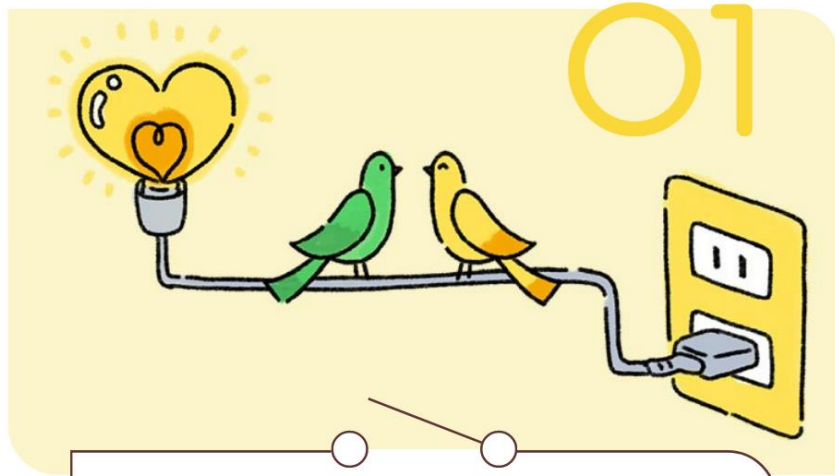
温かな
つながりをつむぐ

寄付つき
再生可能
エネルギー
でんき



TERA Energy

● テラエナジーでんきの2つの特徴



寄付つき でんき

身近な人を
応援する喜びを実感できる
寄付つき でんき

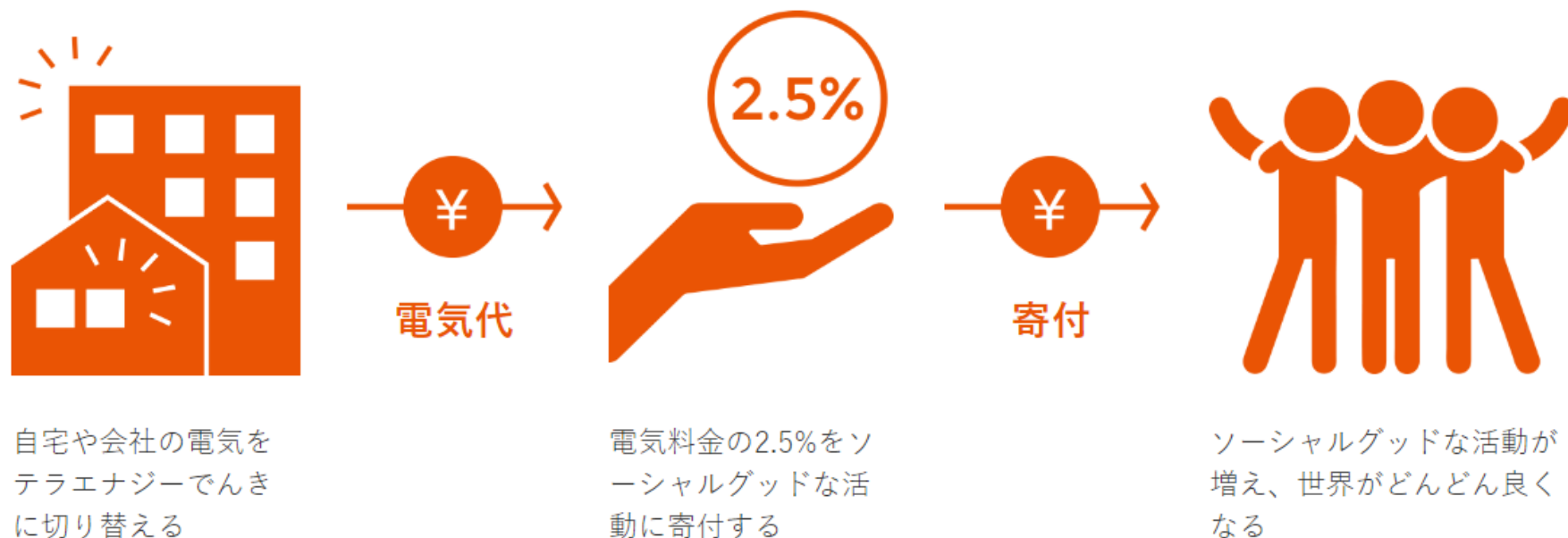


再エネをつかう でんき

空気を汚さず
奪い合わず
再エネをつかう でんき

01 「寄付つき電気」で気軽に社会貢献

電気料金の2.5%をソーシャルグッドな団体や事業に寄付します。その寄付のことをわたしたちは「**ほっと資産**」と名付けました。ほっと資産は“ほっ”とできる、あたたかなつながりを育む事業に、皆さまの想いのこもった資金を循環させたいとの願いを込めています。



※電気料金に寄付金が上乗せされるわけではなくテラエナジーでんきの収益から積み立て寄付します。

お金の新しいあり方・循環を提案

寄付つきでんきの3つの特徴

1. 思いだけで応援したい団体に継続して寄付が届く。
2. 毎年、寄付先を選ぶことができる。
3. 誰でも寄付先として申請できる。

有難うございました

